

佐久市立天来記念館協議会 次第

日時 平成28年5月19日(木)

午後1時30分から

場所 駒の里ふれあいセンター 音楽室

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 平成27年度事業報告について

(2) 平成28年度事業計画(案)について

(3) その他

4 閉 会

平成27年度 佐久市立天来記念館事業報告

1 常設展示

① 常設展示室

比田井天来・妻 小琴の代表的な作品をはじめ、書稿・手本などの常設展示をしました。
(展示替3回 その都度展示作品一覧表作成)

② 企画展示室

比田井天来・妻 小琴の門流書家の作品を常設展示しました。

(展示替3回 その都度展示作品一覧表作成)

③ 映像室

レーザーディスクによる天来の人物像や書活動などの紹介をしました。

2 利用状況

| 年 度 | 入館者 (人) | 観覧料 (円) |
|-----|---------|---------|
| 24 | 2,522 | 358,020 |
| 25 | 2,741 | 353,450 |
| 26 | 2,880 | 296,490 |
| 27 | 3,014 | 316,340 |

3 第四回 比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展

① 期 日 平成27年11月21日(土)から12月6日(日)

② 場 所 佐久市立 近代美術館

③ 出品数 全国各地から3,627点の出品があり、3回の展示替えを行いました。

④ 入館者 近代美術館1,210名、天来記念館223名

⑤ 入賞・入選者

天来賞 15名 (一般漢字・高校生・中学生・小学生)

小琴賞 3名 (一般かな・高校生)

市長賞ほか 106名 (一般漢字・一般かな・高校生・中学生・小学生)

特 選 152名 (")

秀 作 179名 (一般漢字・一般かな・高校生)

佳 作 288名 (")

金 賞 285名 (小・中学生)

銀 賞 501名 (")

銅 賞 793名 (")

入 選 1,305名

計 3,627名

4 第六回 天来記念館書き初め展

① 期 日 平成28年1月30日(土)から2月7日(日)

② 場 所 天来記念館、駒の里ふれあいセンター

③ 内 容 佐久市内の小学校3年生から中学3年生（各クラス4点）までの児童・生徒の皆さんからお寄せいただいた作品559点を展示しました。

④ 入館者 天来記念館1,001名、駒の里ふれあいセンター791名

⑤ 入選、入賞者

| | |
|--------|------|
| 天来記念館賞 | 7名 |
| 特 選 | 27名 |
| 金 賞 | 54名 |
| 銀 賞 | 78名 |
| 銅 賞 | 142名 |
| 入 選 | 251名 |
| 計 | 559名 |

5 天来記念館書道入門講座

比田井天来の正統な流れを汲む一流の講師の指導により、書道をこれから始めてみたい方など初心者を対象として年間計画により実施。

「書」の魅力を味わいながら、楽しく学んでいただくことを目的とする。

| 期 日 | 場 所 | 時 間 | 講 師 | 内 容 | 受 講 者 数 |
|---------------|---------------------|-----------------|--------------|---|---------|
| 4月18日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本泰鼎 | 【書道のイ・ロ・ハ】 用具の扱い方、筆の持ち方から始めて、書を書くための基礎を学びます。初心者でも安心して楽しく始められます。 | 21 |
| 5月9日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本泰鼎 | 【楷書で書く①】 楷書の基本点画をマスターしましょう。半紙に二字、筆の角度や毛筆の弾力についてわかり易く解説します。 | 21 |
| 6月13日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【楷書で書く②】 楷書の基本点画を確認しましょう。動きのコツを習得するためには、繰り返し練習することが大切です。 | 21 |
| 7月18日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【行書で書く①】 行書は個性を表現しやすく、暮らしの中で最も役に立つ書体です。行書独特の筆遣いのポイントを伝授します。 | 19 |
| 8月8日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本泰鼎 | 【行書で書く②】 行書の基本的な技法を学ぶと、筆の動きがスムーズになります。リズムに乗った筆の動かし方について説明します。 | 19 |
| 9月26日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本泰鼎 | 【ひらがなを書く】 書を書くためには「漢字」も「かな」も大切です。字源をたどりながら現代文を書くためのかなを学びます。 | 18 |
| 10月17日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【楷書・行書で書く】 楷書や行書にはいろいろな書きぶりがあります。多彩な表現技法を知り、ここまでの学習成果を確認しましょう。 | 15 |
| 11月14日 (土) | 天来 記念館 | 13:30 ~16:30 | 桑原呂翁 山本泰鼎 | 【書の作品鑑賞】 他人の作品を見ることは、書を学ぶ上でとても大切なことです。書の上達には欠かせない、鑑賞のコツをお教えます。 | 16 |

| | | | | | |
|---------------|---------------------|-----------------|------|---|----|
| 12月12日 (土) | 駒の里 ふれあい センター | 10:00 ~12:00 | 山本泰鼎 | 【年賀状を書く】 手書きの年賀状には温もりがあります。来年の年賀状は活字ではなく、自分の文字で心を伝えてみませんか。 | 17 |
| 1月16日 (土) | 駒の里 ふれあい センター | 10:00 ~12:00 | 山本泰鼎 | 【漢字仮名交じりの書】 古典的な漢詩や和歌などではなく、自分の好きなことばを現代文で書くための基本を学習します。 | 14 |
| 2月13日 (土) | 駒の里 ふれあい センター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【草書に挑戦】 難しそうで、最初から敬遠してしまう草書。くずし方のルールがわかれば意外と簡単です。初心者のための草書入門。 | 17 |
| 3月12日 (土) | 駒の里 ふれあい センター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【贈る書】 色紙は贈り物に最適です。ここで一年間の成果を発揮してみましよう。将来へのステップでもあります。 | 15 |

* 12回の講座に213名の参加がありました。

6 第三回 地元高校書道部作品発表会

① 期 日 平成28年2月27日(土)から3月13日(日)

② 場 所 天来記念館1階ロビー・映像室

③ 内 容 「現代書道の父 比田井天来」の生まれた佐久市を「書の里 佐久市」としていきたいと願っています。市内小中学生は書初め展があり、出品数も年々増加しています。しかし、当館と地元高校との関わりはまだ少なく、高校との連携が密になるよう展示しました。

今回は、望月高等学校・野沢南高等学校・小諸高等学校・蓼科高等学校の書道部の生徒及び書塾から出品していただきました。

展示点数 28点 入館者数 126人

7 書作品の寄附について

本年度内において、下記著名書家から多くの作品の寄附があり、天来記念館・創錬センター及び小・中学校に展示。

① 徳野大空 「柵」「響」「感」「慎」「烟」「詩」の6点

② 大森萬里 「水深魚極楽・・・」他23点

* 市主催による感謝状の贈呈式が平成28年3月9日(水)に举行され、ご遺族にご出席いただきました。

平成28年度 佐久市立天来記念館事業計画(案)

1 常設展示『比田井天来・比田井小琴の世界』

- ① 期 日 通 年
- ② 場 所 佐久市立天来記念館（常設展示室・企画展示室・映像室）
- ③ 内 容 比田井天来・比田井小琴の書業を代表的な作品や書稿・手本などを展示し、人・書・活動を伝える。
レーザーディスクによる天来の紹介も合わせて常設展示に連動させる。
- ④ 門流書家の作品についても、常時約30点の展示（展示替えは年3回）。
- ⑤ 入館者実績 平成25年 2, 741人 平成26年 2, 880人
平成27年 3, 014人

2 第五回 比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展

- ① 期 日 平成28年11月19日（土）から12月4日（日）
- ② 場 所 佐久市立 近代美術館
- ③ 出品数 全国各地から、一般漢字・かな・高校生・中学生・小学生の作品を募集。
出品締め切りは、9月10日（木）。
当番審査員が審査を行ない、10月下旬に審査結果をお知らせ。

3 第七回 天来記念館書き初め展

- ① 期 日 平成29年1月28日（土）～2月5日（日）
- ② 場 所 天来記念館及び駒の里ふれあいセンター
- ③ 内 容 佐久市書道連盟の先生による作品審査を行ない、天来記念館賞をはじめ、各賞受賞者の表彰等を行なう。
*出品数 平成26年 408点 平成27年 559点
*入館者数 平成26年 725人 平成27年 1, 001人

4 天来記念館書道入門講座

比田井天来の正当な流れを汲む一流の講師の指導により、書道をこれから始めてみたい方など初心者を対象として年間計画により実施する。

「書」の魅力を味わいながら、楽しく学んでいただくことを目的とする。

| 期 日 | 場 所 | 時 間 | 講 師 | 内 容 | 参加者 |
|--------------|-------------------------|-----------------|------|---|-----|
| 4月16日 (土) | 駒の里 ふれあ いセン ター | 10:00 ～12:00 | 山本泰鼎 | 【書道をはじめよう】 用具の扱い方、筆の持ち方から始めて、書を書くための基本を学びます。初心者でも安心して楽しく始められます。 | 9名 |
| 5月28日 (土) | 駒の里 ふれあ いセン ター | 10:00 ～12:00 | 山本泰鼎 | 【楷書で書く①】 楷書の基本点画をマスターしましょう。動きのコツを習得するためには、繰り返し練習することが大切です。 | 名 |

| | | | | | |
|---------------|---------------------|-----------------|--------------|---|---|
| 6月11日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【楷書で書く②】 楷書の基本 点画を確認しましょう。動きの コツを習得するためには、繰り 返し練習することが大切です。 | 名 |
| 7月16日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【行書で書く①】 行書は個性 を表現しやすく、暮らしの中で 最も役に立つ書体です。行書独 特の筆遣いのポイントを伝授し ます。 | 名 |
| 8月27日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本秦鼎 | 【行書で書く②】 行書の基本 的な技法を学ぶと、筆の動きが スムーズになります。リズムに 乗った筆の動かし方について説 明します。 | 名 |
| 9月24日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本秦鼎 | 【ひらがなを書く】 書を書く ためには「漢字」も「かな」も 大切です。字源をたどりながら 現代文を書くためのかなを学び ます。 | 名 |
| 10月 8日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【楷書・行書で書く】 楷書や 行書にはいろいろな書きぶり があります。多彩な表現技法を知 り、ここまでの学習成果を確認 しましょう。 | 名 |
| 11月12日 (土) | 天来記 念館 | 13:30 ~16:30 | 桑原呂翁 山本秦鼎 | 【書の作品鑑賞】 他人の作品 を見ることは、書を学ぶ上でと ても大切なことです。書の上達 には欠かせない、観賞のコツを お教えします。 | 名 |
| 12月10日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本秦鼎 | 【筆で書く年賀状】 手書きの 年賀状には温もりがあります。 来年の年賀状は活字ではなく、 自分の文字で心を伝えてみませ んか。 | 名 |
| 1月21日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 山本秦鼎 | 【漢字かな交じりの書】 古典的 な漢詩や和歌などではなく、自 分の好きなことばを現代文で書 くための基礎を学習します。 | 名 |
| 2月18日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【草書に挑戦】 難しそうで、 最初から敬遠してしまう草書。 くずし方のルールがわかれば意 外と簡単です。初心者のための 草書入門。 | 名 |

| | | | | | |
|--------------|---------------------|-----------------|------|--|---|
| 3月11日 (土) | 駒の里 ふれあ いセンター | 10:00 ~12:00 | 桑原呂翁 | 【贈る書】 色紙は贈り物に最適です。ここで一年間の学習の成果を発揮してみましよう。将来へのステップでもあります。 | 名 |
|--------------|---------------------|-----------------|------|--|---|

5 第四回 地元高校書道部作品発表会

① 期 日 平成29年2月25日(土)~3月12日(日)

② 場 所 天来記念館1階ロビー・映像室

③ 内 容 「現代書道の父 比田井天来」の生まれた佐久市を「書の里 佐久市」としていきたいと願う。

当館と地元高校生との関わりはまだ少なく、高校との連携が密になればさらに「書」を愛するまちづくりが進められる。

*展示作品数 第一回(平成25年度) 15点(望月高校書道部)

第二回(平成26年度) 22点(望月高校12点・野沢南高校10点)

第三回(平成27年度) 28点(望月高校6点・野沢南高校14点

蓼科高校3点・小諸高校3点

書塾2点)

6 企画展「比田井天来・小琴顕彰 金子卓義とその一門」

① 期 日 平成28年10月1日(土)~11月6日(日)

② 場 所 天来記念館 二階 門流展示室

③ 内 容 比田井天来の流れを汲む書家とその一門展。第1回目となる今回、金子卓義の作品を中心に、その一門であり現今の書道界で活躍する書家の作品を展示。